

企業と学生が“働く”と“生きる”をテーマに九州の未来を考える

LOVE FM公開収録イベントに日本管財が参加

～社会人22名・学生15名が、世代を越えて本音を交わす～

日本管財ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：福田 慎太郎、以下「当社」）のグループ会社で、建物管理運営事業を行う日本管財株式会社は、2026年9月8日に福岡市内で開催された、企業と学生が“働く”と“生きる”をテーマに意見交換を行う公開収録イベントに参加しました。



イベント概要と参加背景

本イベントは、福岡市のFMラジオ局「LOVE FM」が主催した公開収録イベントです。企業や学生が“働く”と“生きる”をテーマに意見を交わしながら、地域の未来について考えることを目的として開催されました。

日本管財は、LOVE FM『キトゥンと山口センパイの まちづくりラジオ』に番組提供しているご縁から招待を受け、本イベントに参加しました。なお、イベントの収録内容は、2026年10月17日（土）7:30～8:00に放送予定です。

*ラジオ放送後、LOVE FM ホームページ内やYouTube、Podcastでも配信予定です。

【HP】<https://lovefm.co.jp/machidukuri/blogs/podcast> 【YouTube】<https://x.gd/Kse7o>

当日の様子と参加社員の感想

当日は社会人22名、学生15名が参加し、「学生・社会人それぞれに対する期待や不安」、「九州を盛り上げるためには」をテーマに、計3回のグループディスカッションを行いました。

参加社員の感想

学生の皆さんのお話で最も印象的だったのは、普段から地域コミュニティが身近にあるかどうかで、まちの将来への向き合い方に差が表れていたことです。

ある学生からは、生成AIの普及により「正解」を調べることが容易になった今、求めているのは答えそのものではなく、本音で語り合いながら伴走してくれる大人だという声がありました。一方、日頃から地域とのつながりの中で過ごしてきた学生は、そうした大人との接点をすでに持っているためか、地域ネットワークを当たり前と感じており、自然と地域をつくる側に回りたいという意識を強く持っていました。

庁舎や文化施設、図書館、公民館など、各地域の拠点となる施設の管理に携わる当社にとって、これらの施設が、若者と地域をつなぎ、愛着を育てる場でもあることを、改めて実感する機会となりました。



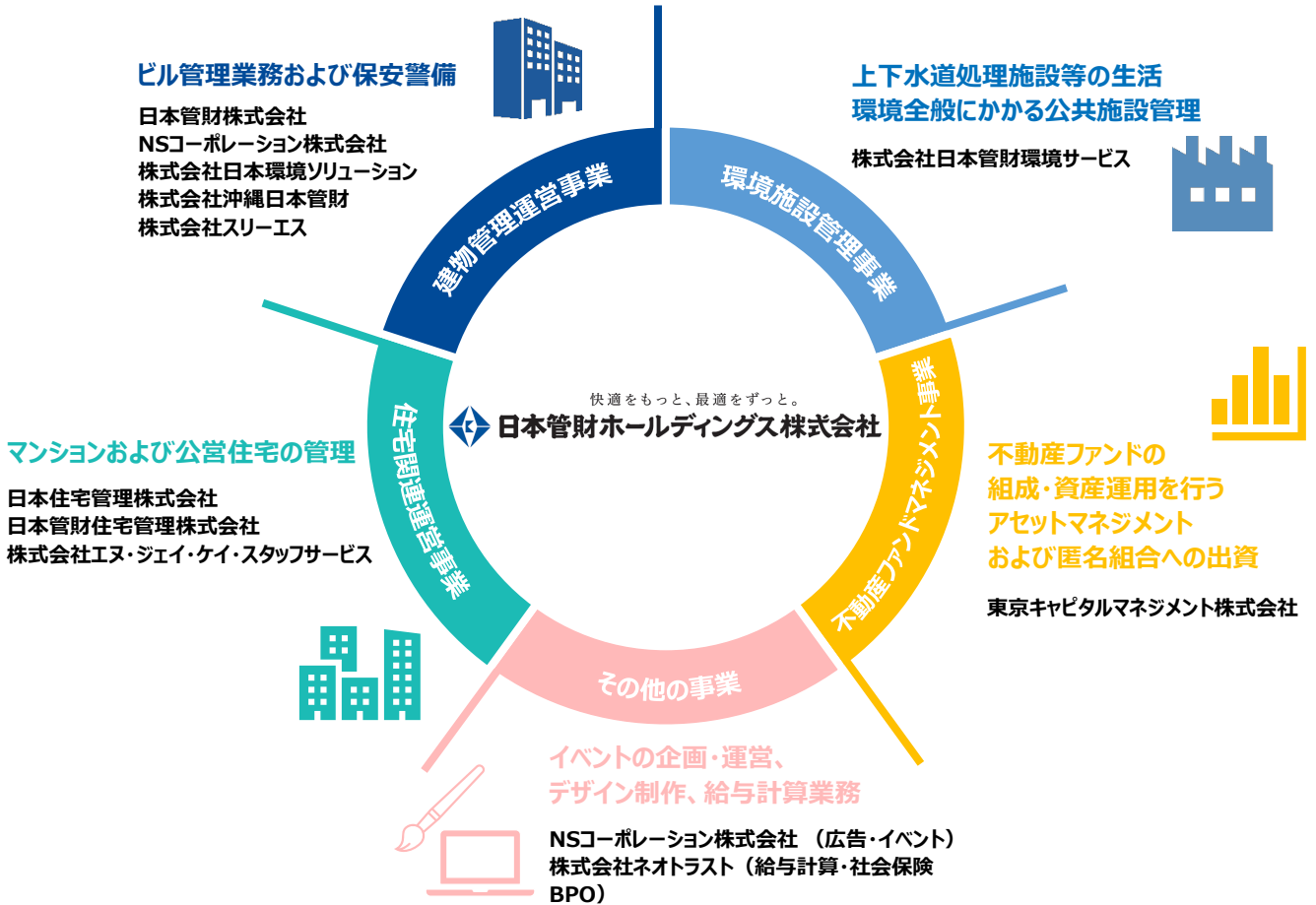
日本管財グループは、今後も地域とのつながりを大切にしながら、地域社会の発展に貢献してまいります。

日本管財ホールディングス株式会社

日本管財グループについて

日本管財グループは1965年に設立し、現在は国内および海外で建物管理運営事業、環境施設管理事業、住宅関連運営事業、不動産ファンドマネジメント事業等を展開しています。独立系であることを強みに、オフィスビル、商業施設、ホテル、教育機関、公共施設等、幅広い用途に携わっています。

日本管財ホールディングス株式会社は持株会社として2023年に設立し、グループ経営機能に特化しています。



会社概要

社 名 : 日本管財ホールディングス株式会社
所在地 : 東京都中央区日本橋2丁目1番10号
設 立 : 2023年4月3日
代表者 : 代表取締役社長 福田 慎太郎
資本金 : 3,000百万円
事業内容 : オフィスビル、集合住宅、環境施設等の管理運営事業や不動産ファンドマネジメント事業等を営むグループ会社の経営管理およびこれに附帯又は関連する業務
U R L : <https://www.nkanzaihd.co.jp/>